

Local X FORUM

Vol.3

現地型オープンファクトリー



株式会社タナベ刺繍

持続可能性



合同会社シーベジタブル

催事型オープンファクトリー



DD4D BREWING

伝統工芸



谷川木工芸

暮らしを変えるイノベーションへの挑戦 ～今ある地域資源を活かした新たなアプローチ～

昨年度、近畿経済産業局を中心に、四国・東北・関東局が連携し、「共通目的」を持つコミュニティがイノベーションを起こす事例として、「地域一体型オープンファクトリー」に着目し、地域企業が群となって「オープンイノベーション 2.0」を体現する要件について調査・分析を行ってきました。そのうち、地域の特性・個性を活かした Social Good を生み出すコミュニティを「Local X Lab.」として位置付けています。

今年度においては、既存の業種や商習慣の枠組みにとらわれず、国内地域における「オープンイノベーション 2.0」を加速化させるため、どのような「要素」が「Local X」になりうるのか、各地の実例（ロールモデル）を発掘します。これらを通じて、VUCA 時代における国内の次代産業クラスター政策としての「Local X Lab.」の多様な可能性を明らかにすることを目的に、各地の様々なコミュニティで活躍するキーパーソンの方々による公開討論会を開催します。

会場 ベッセルおおち イベントホール

香川県東かがわ市馬篠 1200

※11月23～25日開催のCRASSOにご協力いただき実施

主催 経済産業省近畿経済産業局 / 四国経済産業局

協力 CRASSO/2023 実行委員会

事務局 株式会社地域計画建築研究所（アルバック）



開催日時

2023 11.24 FRI 13:30 - 16:00

参加無料



13:30



ものづくりの聖地・瀬戸内

株式会社タナベ刺繍 代表取締役社長 田部 智章氏

1972年香川県東かがわ市生まれ。1998年に父の後を継ぎ社長に就任。「驚きと感動の刺繍で笑顔を創る」ことをミッションに掲げ、小ロットから、大量生産、ファッションブランドへの企画提案など幅広い刺繍の生産を行う。2020年12月には瀬戸内地域の地場産業を担う中小衣料会社が連携する団体「セトウチメーカーズ」を結成。その代表を務め、アンテナショップへの出品やネット通販、自社ブランドの立ち上げなどに尽力。2023年に瀬戸内地域をものづくりの聖地にするべく、香川県東部を中心に地域一体型オープンファクトリー「CRASSO（クラッソ）」の取組をスタート。瀬戸内の本質的な魅力を感じる体験できる、地域の新しい観光「ファクトリーツーリズム」として、また、地域が一体的に取り組むことによって地場産業の活性化にもつながっている、CRASSOの取組についてご紹介いただきます。



海藻で海も人も すこやかに

合同会社シーベジタブル 共同代表 友廣 裕一氏

1984年大阪生まれ。早稲田大学卒業後、2016年に合同会社シーベジタブルを設立。世界初となる地下海水を利用した海藻の陸上栽培モデルを確立。障がい者や高齢者の方々と共に、全国各地で高品質すじ青のりを生産するとともに、最近では海面での海藻栽培も各地で手掛けている。日本各地の漁業者と連携しながら多種多様な海藻を育てること、またその料理方法を開発して海藻食への新たなニーズを生み出すことによって、持続可能な地域づくりを目指す現在の取組について、ご紹介いただきます。



「誰もが、自分の道を進める世界」をつくる

株式会社 JAPANDEMIC COMPANY 代表取締役 山之内 圭太氏

1989年松山市生まれ。2016年醸造家として活動を開始。クラフトビール事業と家業のファッション事業を掛け合わせながら、地元で新しい文化を育てたいという想いで2019年に地元愛媛にUターンし、アパレルのセレクトショップDD4D（ディーディーフォーディー）内にクラフトビール醸造所を設置。ファッションとクラフトビールという、全く異なるように見えて「こだわりや嗜好（しこう）性を楽しむ」という点で親和性が高い2つの事業を掛け合わせ、自由で遊び心のある「挑戦」を続ける取組についてご紹介いただきます。



桶屋に風はもう吹かない

谷川木工芸 3代目（桶結師） 谷川 清氏

1984年三木町生まれ。香川県の伝統工芸である讃岐桶樽を今に伝える、谷川木工芸の3代目。高校卒業後、美容師を目指し専門学校に入学、介護職のサラリーマンを経て、2017年に香川県認定の伝統工芸士である2代目の父親の跡を継ぐべく桶職人の道に入る。桶やおひつはもちろん、桶づくりの技法を活かして新たな商品を生み出し、2019年には電子レンジで使える弁当箱「讃岐弁」シリーズがヒットしてふるさとチョイス AWARD2019 総合大賞を受賞。歴史的な技法を守りながら、新たな技法や発想を加えることで、伝統を未来に引き継いでいる。伝統工芸の枠にとらわれない、独自の発想と行動力で、家具職人や木工作家、デザイナーたちとタッグを組み、讃岐桶樽の技術を応用した全く新しい製品を次々と生み出す、現在の取組についてご紹介いただきます。

15:05

テーマ

- ①上手くワークするコミュニティの要件・要素とは
- ②イノベーションを巻き起こすメカニズム など

座長（ファシリテーター）



株式会社パソナ JOB HUB ソーシャルイノベーション部長 加藤 遼氏

法政大学社会学部卒業後、人材サービスの営業に従事。その後、若者雇用・中小企業経営・東北復興・海外展開・観光立国・シェアリングエコノミー・地域複業・ワーケーション・地方創生テレワーク・地域の人事・リカレント教育などをテーマに、企業・行政・NPO 連携による事業やプロジェクトの企画・開発・運営に取り組む。現在は、社内外の複数の事業やプロジェクトを通じて、個人が主役で才能をシェアする多様な働き方を応援する仕組みの構築、人や自然に想いを馳せる旅の創造等に注力している。「旅するようにはたらく」というコンセプトのもと、シェアリングエコノミー（共助経済）やサーキュラーエコノミー（持続循環型経済）の再構築を進めている。総務省地域情報化アドバイザー・地域力創造アドバイザー、デジタル庁シェアリングエコノミー伝道師、東京都観光まちづくりアドバイザー、東北大学特任教授（客員）、愛媛大学講師、多摩大学大学院特別招聘フェローなどを兼任。

ベッセルおおち イベントホール

香川県東かがわ市馬篠 1200

🚗 JR 三本松駅から車で約 10 分
🚗 白鳥大内 IC から車で約 15 分
🚗 津田東 IC から車で約 5 分

11/23-25 は、会場のベッセルおおちやCRASSO 出展企業などをオンデマンド交通（無料）が周遊予定。詳細は右記 CRASSO の HP にて随時更新されます。

お問い合わせ先（事業受託機関：事務局）

株式会社地域計画建築研究所（略称：アルバック）

京都本社（担当：山部・倉見・山口）

京都市下京区四条通柳馬場西入立売中町 99 番地

TEL 075-221-5132

MAIL local.x.forum-3@arpak.co.jp

以下の情報を記載して、メールにてお申込みください。

件名：11/24 フォーラム申込
記載事項 氏名、所属・役職、TEL、メールアドレス

Mail local.x.forum-3@arpak.co.jp

※右記 QR コードを読み込めばメールフォームが開きます ▶

※先着順 ※定員 100 名程度



CRASSO/2023 vol.2

11/23-25 は、会場周辺地域で、地域一体型オープンファクトリーイベント「CRASSO」を開催中！各企業が工場見学・ファクトリーショップの開設・ワークショップ体験などを実施します。



https://crasso-setouchi.jp



実施主体 経済産業省

近畿経済産業局 地域経済部 地域連携推進課（担当：津田・古木）

大阪府中央区大手前 1-5-44

TEL 06-6966-6013

四国経済産業局 地域経済部 新事業推進課（担当：菅原・小山）

高松市サンポート 3-33 合同庁舎

TEL 087-811-8521